

# セタカムイ

発行 古平中学校

No.8

令和7年11月28日

TEL 42-2557

FAX 42-2558



## 【学校教育目標】

- ・自ら考え、正しい判断をする生徒を育てる
- ・温かな心を持ち、誰をも思いやる生徒を育てる
- ・自分に厳しく、お互いに助け合う生徒を育てる
- ・しなやかで、健康な体をもつ生徒を育てる

<今回は生徒向けです>

コミュニケーションの大切さ

校長 津田和翁

みなさんは、学校生活や友達との会話の中で、「うまく話せなかったな…」とか「相手の気持ち、よく分からなかったかも」と思ったことはありませんか？

実は、そんなときに関わっているのが「コミュニケーション力」です。コミュニケーションとは、ただ言葉を交わすだけでなく、「相手を理解すること」「自分の気持ちや考えを分かりやすく伝えること」、そして「お互いが気持ちよく関われるように工夫すること」も含まれます。

コミュニケーションが大切な理由は、大きく分けて3つあります。

1つ目は、信頼関係をつくるためです。

友達や先生、家族と仲良く過ごすには、お互いの気持ちを分かり合うことが大切です。たとえば、友達が落ち込んでいるときに「どうしたの？」と声をかけるだけでも、「気してくれているんだ」と相手は感じます。こうした小さなやり取りの積み重ねが、強い信頼を生みます。

2つ目は、誤解やトラブルをへらすためです。

人はみんな、考え方や感じ方がちがいます。そのため、言い方が足りなかったり、表情や態度が誤解を生んだりすることがあります。たとえば、冗談のつもりで言ったことが相手を傷つけてしまうこともあります。そんなときは、「さっきのは冗談だったんだ、ごめんね」と素直に伝えることが大切です。正しく伝える力と、相手の話をしっかり聞く力は、トラブルを防ぐ大きな助けになります。

3つ目は、将来の自分の役に立つためです。

今は友達や家族、先生との関係を中心ですが、大人になるともっと多くの人と関わるようになります。そのとき、相手の立場を考えて話せる人や、分かりやすく説明できる人は信頼されやすく、チャンスも増えます。

逆に、話すことや聞くことが苦手だと、せっかくの良いアイデアがうまく伝わらず、もったいない結果になることもあります。

では、どうすればコミュニケーション力を高められるのでしょうか。ポイントは3つあります。

### よく聞くこと

最後までさえぎらずに聞き、うなずいたり表情で「聞いているよ」と伝える。

### 自分の気持ちを素直に伝えること

うれしい、悲しい、困っているなど、短くてもいいので言葉にする。

### 相手の立場を想像すること

自分がその人だったらどう感じるかを考えて、言葉を選ぶ。

コミュニケーション力は、テストの点数のように数字で表せるものではありませんが、練習すれば必ず上手になります。そして、その力は一生あなたを助けてくれる大切なものです。

今日から少しずつ、「聞く」「伝える」「想像する」を意識してみましょう。きっと友達との関係も学校生活も、もっと楽しく安心できるものになるはずです。

## プロの演奏家と過ごす特別なひととき ~ぽぶらコンサート開催!

10月22日(水)、本校体育館にて「旅する合奏団 ぽぶらコンサート」が開催されました。

「ぽぶらコンサート」は、道内各地の学校を訪れ、プロの演奏家が子どもたちに生の音楽を届ける活動です。今回は、古平中学校の全校生徒に加え、古平小学校の5・6年生も招待し、合同で鑑賞しました。



当日は、オッフェンバッハ作曲「天国と地獄」、ヴィヴァルディ「四季」より「春 第1楽章」、葉加瀬太郎さんの「情熱大陸」、そしておなじみの「ソーラン節」など、クラシックからポピュラー、民謡まで幅広いジャンルの演奏が披露されました。

また、プロの演奏に加えて、ソプラノ歌手による美しい歌声や、楽器の紹介、児童・生徒との楽しい交流もあり、音楽の魅力を存分に味わえる、心温まるひとときとなりました。

## いじめをなくす優しさの連鎖 ~生徒会「ピンクシャツデー」の取組!

10月31日(金)、生徒会が主体となって「ピンクシャツデー」の取り組みを実施しました。

「ピンクシャツデー」とは、ピンクのシャツやピンク色のものを身につけることで、いじめ反対の意思を表す日です。この運動はカナダの学生によって始まり、現在では約180の国や地域に広がっています。

今回の取り組みは、後期生徒会が参加した「どさんこ子ども地区会議 in しりべし」での呼びかけをきっかけに、生徒会が中心となって企画・実施したものです。本校では、ピンクのシャツの代わりにピンク色のおはながみで花を作成し、全校生徒で記念撮影を行いました。一人ひとりの優しさが集まり、学校全体が温かい雰囲気に包まれた一日となりました。



## 「秋の味覚」と「感謝の心」 ~〇〇栄養教諭の給食指導!

11月5日(水)に2年生、18日(火)に1年生を対象に、栄養教諭の〇〇〇〇先生による「給食指導」が行われました。

当日は、〇〇〇〇先生と一緒に給食を食べながら、楽しく食事をする様子を見ていただきました。

2年生には、「いただきます」のあいさつの後、その日の献立の中から秋の食材を挙げてもらい、秋野菜の美味しさについてお話しいただきました。また、「秋なすは嫁に食わすな」ということわざも紹介され、子どもたちは興味深く耳を傾けていました。

1年生には、「『いただきます』『ごちそうさま』は、何に対して言っているのでしょうか?」という問いかけがあり、「命に対して」「作ってくれる人に対して」といった答えが子どもたちから返ってきました。〇〇先生はその答えに深くうなずきながら、「いつも感謝の気持ちをもって食事をしてほしいですね」と温かい言葉で締めくくられました。

少し苦手な食べ物にも挑戦し、〇〇〇〇先生の前で一生懸命に食べる子どもたちの姿がとても印象的でした。

なお、3年生の給食指導は、12月11日(木)に実施予定です。



## 祝!スポーツ賞・スポーツ奨励賞受賞!

令和7年度古平町体育連盟表彰式が、10月22日(水)に開催されました。本校からは、小樽・後志中学校軟式野球大会で優勝し、北海道中学校軟式野球大会に出場した野球部(余市ブルータス)が「スポーツ賞」を、また、後志中学校バドミントン大会男子シングルスで第2位となり、北海道中学校バドミントン大会に出場した〇〇〇〇さんが「スポーツ奨励賞」を受賞しました。

それぞれの活躍が認められ、表彰されたことを心より嬉しく思います。受賞したみなさんおめでとうございます。

